

授業科目 老人福祉論Ⅰ

【担当教員名】 園田恭一		対象学年	1	対象学科	理学・作業・言語・栄養・社会	
		開講時期	前期	必修・選択	選択・選択・選択・選択・必修	
		単位数	2	時間数	30	
【概要及び学習目標】						
<p>概要 高齢化の進展とともに、社会問題化した高齢者問題、および老人福祉の理念とそれに基づく社会的対応策について体系的に講義する。</p> <p>学習目標 ① 基本となる概念、理論枠組、方法を理解させる。 ② 歴史的動向と現状を把握させる。 ③ 現実と理論の関連を捉える。</p>						
回数	学習の主題	学習内容			学習方法	
1 2	高齢人口の増加と高齢化社会の到来				講義方式	
3 4	高齢者の身体機能の低下と健康・疾病					
5 6	高齢者の精神機能と健康・疾病					
7 8	高齢者の社会関係・所属集団の変化					
9 10	高齢者の所得・資産の状況とその格差					
11 12	臥床・痴呆老人と公的介護保険					
13 14	老人保健・医療・福祉計画の課題					
【評価方法】 レポートと定期試験						
【履修上の留意点】 出席重視。受け身でない、積極的な参加を期待する。						

【使用図書】

教科書・参考書別	書名	著者名	発行所	発行年・価格・その他
教科書	『老人福祉のてびき 一平成12年度版一』		(株)長寿社会 開発センター	660円